

2014年10月20日
ホテル椿山荘東京

～上質なくつろぎと、我が家のような心地よさを～
ホテル椿山荘東京 3 年計画で全 260 室を一新
和のディテールを取り入れたデザインコンセプトに
2014年11月15日 第一弾 リニューアルルームご利用開始

ホテル椿山荘東京(文京区 総支配人:浦嶋幸一)は、2016年3月までに全客室の改装を行います。モックアップルーム設置などによるデザインや機能等の検討を重ね、この度、2014年8月に着工し、約3年をかけて全260室を改装いたします。

今回の改装においては、「第二の我が家」をテーマに、「上質なくつろぎ」を感じていただけることを目指したデザインやディテールが特長です。

2020年を見据え、外国人のお客さまの利用拡大を見込み、日本へ来たことをいっそうお楽しみいただけるよう洛中洛外図をイメージしたアートワークや有田焼のナイトランプなど、和を感じるディテールを織り込みました。更にビジネスご利用のお客さまはもとより、ホテル内でのご滞在時間の長い国内外女性のレジャー目的のお客さまが快適にくつろいでいただけるような設計となっております。カウチソファやマッサージ効果のあるシャワーヘッド設置など機能面も充実を図り、いずれのみなさまにも、また帰って来たい「第二の我が家」と感じられるような「上質なくつろぎ」を提供してまいります。

■改装にあたって

改装客室イメージ(客室タイプ:プライムスーペリアルーム)

改装概要

工期:	第一期)	2014年9月～11月中旬	9、10階	66室
	第二期)	2015年1月～3月	6、7、8階	99室
	第三期)	2016年1月～3月	11、12、14階	95室
設計:	・株式会社 age ・株式会社 240 design studio ・株式会社 blue quince			
施工:	・株式会社 盛永組			

※詳細は次ページ以降をご覧ください。

■ 客室デザインコンセプトと主な改装内容

① 客室デザインコンセプト

「自然豊かな庭との融合による上質なくつろぎが心地よい第二の我が家」

「ここが日本であることを感じられるディテール」

このたびの改装にあたっては大きく2点、「自然豊かな庭との融合による上質なくつろぎが心地よい第二の我が家」、「ここが日本であることを感じられるディテール」をデザインコンセプトとしております。

近年主流のコンテンポラリーデザインとは一線を画し、さながら森のような庭園との調和を図ったヨーロッパアンエレガスを基調とします。ソファやライトなどの家具を中心に温かみがあるクラシックなアールデコ様式に、充実の機能と、細部にこだわり和のエッセンスを融合させた備品を配すことで、特に訪日外国人のお客様や女性のお客様にご満足いただけるようにいたしました。

② 客室のカラースキーム

カーペットやカーテン、壁紙などに使用するカラーは、庭園との一体感や温かみのある日本の伝統色による3色を基調に展開いたします。

- ・千歳緑（せんざいみどり）色

松の葉のような深い緑色です。四季のうつろいの中でいつも変わらぬ緑の葉をつけ、長寿と不変の象徴として縁起のよい松にあやかります。



- ・錆納戸（さびなんど）色

緑を帯びた深い青色です。江戸時代の代表的な色合いである「御納戸(おなんど)色」からの派生色。派生色が生まれるほど、和服などで根強い人気のある色とされています。



- ・櫨染（はじぞめ）色

温かみのある赤みを含んだ深い黄色です。山野に自生する山櫨（やまはぜ）から染めた色味。古くは平安時代、高貴な身分を表す衣の色として愛されたと言われています。



③ 全室のミニバーエリア拡充

収納スペースを設け、バーエリアでのコーヒーマシンの操作や、ケーキのお取り分けの際のゆとりあるスペースも。ショップなどでお買い求めのスイーツなどをお楽しみいただけるようプレートやお箸などをスイート以外の全改装客室にも常備します。

④ 客室ベッドタイプの変更

12室のキングベッドを、ハリウッドツインスタイルの客室へと変更します。国内のレジャーのお客様のツインベッドのご希望と、海外のお客様のキングベッドのご希望の両方にお応えし、皆様におくつろぎいただきます。

⑤ ハンスグローエ社 新シャワーヘッド設置

ハンスグローエ社（ドイツ）の4段階切替のシャワーヘッドでバスタイムをお楽しみいただけます。特にシャワーブース側は、くつろぎ機能の向上を目指し、マッサージ効果のあるスパイラル状シャワーをシャワーヘッドを新設します。

⑥ カウチソファを新設

脚を伸ばしたり、身体を横にしたりとご自宅にいるかのようにリラックスし、心地よい時間をお過ごしいただけるカウチソファを一部を除き改装客室に設置します。

そのほか、USBコンセントの新規導入、読書灯設置、洗面エリア機能向上なども行います。

■ 上質なくつろぎのための新機能・サービス

① 国内常設初のバスアメニティ：ロクシタン「シトラスヴァーベナ」シリーズ

現在の、フランスで誕生したライフスタイルコスメティックブランド「ロクシタン」の「ファイブハーブスシリーズ」「ヴァーベナシリーズ」よりも更に香りとうるおいの効果が充実した「シトラスヴァーベナ」シリーズを、全改装客室に設置いたします。国内ホテルでの本シリーズの常設は、日本初となります。また、女性のお客さまからのリクエストにお応えし、1部屋1セットから、お1人様1セットへ変更いたします。

② 基礎化粧品セットを常設

多くのご要望にお応えし、これまでリクエストでのお届けだった基礎化粧品（クレンジング、洗顔料、ローション、乳液の4点セット）を、全改装客室に設置いたします。

③ 「イリー」「ネスプレッソ」コーヒーマシン設置

これまでスイートルームにのみ設置していたコーヒーマシンを、全改装客室に設置いたします。スイートルームには「イリー」のエスプレッソマシンを、スイート以外の客室には「ネスプレッソ」のコーヒーマシンを設置。

④ アイロン・アイロンボード設置

海外のお客さまからのご要望が多く、海外ラグジュアリーホテルに常備されていることが多いアイロン・アイロンボードについて、これまでのリクエストでのご対応から、より利便性を高めるために、全改装客室に設置いたします。

⑤ 日本ブランドの機能を体感

テレビ、ブルーレイ、ドライヤーなどの家電類から湯飲みなどの備品類まで、客室に設置するアイテムに日本ブランドを採用いたします。

テレビは現行の32インチから50インチへ、全改装客室変更予定です。

■ 和のエッセンスを感じる新アイテム

特に外国人のお客さま向けに、日本に来たことを存分に感じていただけるよう、細部にこだわった新しいアイテムを導入いたします。

① 西陣織のフットスロー

部屋のアクセントともいえるフットスローには、日本の織物の最高峰として名高い京都の西陣織を用います。

自然豊かな当ホテルらしさを表現すべく、川の流れるように見立てた松皮菱文様のベースに、平安時代の貴族が几帳や御簾に使用した有職文様としても知られ代表的な吉祥文様の一つである亀甲文様などを配しました。花唐草文様や、浮線藤紋、浮線蝶紋など、花や蝶のモチーフの細やかな文様を取り入れた織物の技と美しさもお楽しみください。

② デスクエリア アートワーク

客室全体に取り入れたアールデコ様式が欧米で広がりを見せた頃の日本の芸術、1920年～1930年の浮世絵を採用。高度な印刷技術を用い詳細まで再現したモダンな浮世絵は、7種類を各客室に配します。

デスクエリアには時計や指輪などをアイテム別に置けるアクセサリートレーも新設。

③ ベッドエリア アートワーク

「旅」がテーマの、洛中洛外図をイメージした日本画のジクレ版画が、部屋の中心を彩ります。日本画家 土屋範人氏作。

山縣有朋が住んでいた頃の「椿山荘」を思わせる風景を中心に、江戸の活気を表した日本橋、当社ゆかりの箱根までが、雲・水・緑などの豊かな自然とともに描かれています。明治、江戸、現代と時代を超えたデフォルメのおもしろさや豊かな情景が、金をアクセントに用いて表現されています。

④ 有田焼のナイトランプ

陶器のナイトランプも、日本を代表する有田焼に一新されます。客室の3種のカラースキームに合わせて、・染付けの松鶴紋・染付けの椿紋・金彩松竹梅 の3種を展開いたします。

⑤ ミニバーアイテム

急須： 岩手県奥州市 南部鉄器（及源鋳造）
湯飲み： 長崎県 波佐見焼（白山陶器）
茶たく： 富山県 高岡の茶たく（FUTAGAMI）
コーヒー箱： 「素のもの」シリーズ 桐の箱（SEKI DESIGN STUDIO）
トレイ： 「素のもの」シリーズ 栗のトレイ（SEKI DESIGN STUDIO）

■ リニューアル後の客室ご予約受付

2014年11月15日（土）よりご利用いただける新客室のご予約は、2014年10月24日（金）より、お電話、もしくはホテル椿山荘東京 宿泊ご予約サイトにて承ります。

- ・お電話でのご予約： 03-3943-0996（宿泊予約直通）
- ・宿泊ご予約サイト： <http://hotel-chinzanso-tokyo.jp>



※本リリースに掲載されているすべての画像はイメージです。
※内容は変更になる場合がございます。

本リリースに関するお問い合わせ先

藤田観光株式会社 ホテル椿山荘東京 営業企画課 担当: 眞田 あゆみ

MAIL: a.sanada@hotel-chinzanso.com TEL: 03-3943-1782(直通) FAX: 03-3943-1172

ホテル椿山荘東京 公式サイト <http://hotel-chinzanso-tokyo.jp/>